

## 補助事業概要の広報資料

補助事業番号 23-1-117

補助事業名 平成23年度 学術・文化の振興のための活動 補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人 さいたま映像ボランティアの会

### 1. 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

映画制作の第3革命と称されるデジタルシネマにフォーカスしたSKIPシティ国際映画祭を開催する。世界各国から作品を募集し、第一次審査を経てノミネートされた作品を映画祭会場で上映し、厳正な審査によって優秀な作品を選び表彰する。当映画祭の開催を通じ、未来の映像業界を担う若い才能を発掘し、また、地域の住民が良質且つ最先端の映像文化に触れる機会と制作活動に参加できる環境を提供する。これにより、活力ある地域文化の創造と21世紀の映像文化の健全な育成発展を図り、もって公益の増進に寄与することを目的とする。また、地元川口市のオートレース事業を映画祭来場者に広くPRし、レジャースポーツとしての理解の増進を図り、オートレース事業の一層の発展への寄与も目指す。

#### (2) 実施内容

【会 期】2011年10月8日（土）～10月16日（日）

【開催地】SKIPシティ（埼玉県川口市上青木3-12-63）



## 【実施内容】

- ア. 世界各国からデジタル制作の映画を募集し、第一次審査により選ばれたノミネート作品を期間中に上映した（長編国際コンペティション／長編国内コンペティション／短編国内コンペティション）。長編は、国際審査員による厳正な審査を経て、最優秀作品賞、監督賞、脚本賞、審査員特別賞及びSKIPシティアワード各1作品を選定し、短編は短編審査員による審査を経て、最優秀作品賞1作品と奨励賞2作品を選定した。各受賞者には、賞品と賞金を贈り表彰した。



- イ. オープニング上映作品として、第64回カンヌ映画祭グランプリ受賞作『昔々、アナトリアで』の我国におけるプレミア上映を行った。監督は、当映画祭2007年でグランプリを受賞したトルコの巨匠ジェイラン監督で、今回はいわばその凱旋公演である。
- ウ. 招待作品として、年末公開予定のデジタルシネマ最新作『カルテット』をプレミア上映した。
- エ. 当映画祭の定番となり多くの固定ファンを持つにいたった、シネマ歌舞伎『法界坊』、及びLivespire『三大テノール世紀の競演』を上映した。
- オ. 一般の目に触れる機会が比較的少なかった近年話題の名画を上映するSKIPシティセレクションでは、『神々と男たち』（カンヌ映画祭グランプリ）、『蜂蜜』（ベルリン映画祭金熊賞）及び地元の定時制高校を舞台にしたドキュメンタリー『月あかりの下で』（文化庁映画賞文化記録映画優秀賞）のバリアフリー版を上映した。
- カ. 関連企画として、地域での映像制作振興を目指した様々な行事を開催した。（イ）メイドインSKIPシティ（D-MAP2011製作発表、Go-allプロジェクト作品上映）、（ロ）彩の国地域発信映画プロジェクト（シンポジウム、県内若手クリエイターの作品上映）、（ハ）カメラ・クレヨン『親子で楽しむ映画の世界』である。

キ. 地域との賑わいを創出するための関連市民イベントとして、ふれあいイベント、野外映画会、働く重機オペレータ体験、ごみまるふわふわで遊ぼう、ミニ蒸気機関車、一日動物村、等を開催した。また、東日本大震災の被災地支援の一環として東北野菜直売市を開催し、埼玉県に避難する双葉町住民の招待も行った。臨時保育所は、普段は映画館に行く機会が持てないお母さん達のニーズに応えるサービスとして好評を得た。



#### 【成果】

- ・ 長編コンペティション部門（海外）応募作品数  
423作品（目標 580作品／前回 578作品）
- ・ 国内長編コンペティション部門（国内）応募作品数  
71作品（目標 70作品／前回 70作品）
- ・ 短編コンペティション部門応募作品数  
189作品（目標 160作品／前回 162作品）
- ・ 総観客数 6,690名（目標 7,300名／前回 8,161名）
- ・ 総来場者数 36,944名（目標 37,000名／前回 41,351名）
- ・ 応募国数 81の国と地域（前回 85の国と地域）

## 2. 予想される事業実施効果

当映画祭の開催により、地元住民及び首都圏から来場した映画ファンが、内容・技術両面で良質な映画に触れられる機会を提供し、また、世界各地から招聘した映画関係者と我が国の映像業界関係者及び観客、地域住民との国際交流の場づくりを演出した。これにより、映画文化の健全な育成と発展に大きく貢献できた。今後は、川口市及び埼玉県を中心に地域における映画文化の育成・発展が一層進み、また、多くの若い監督が映画界で認められ第一線で活躍することをつうじて日本のみならず世界の映画産業、映画文化がより活性化することが期待できる。

3. 本事業により作成した印刷物

開催告知ガイド(和文)

開催告知ガイド(英文)



開催告知ポスター B1

開催告知ポスター B2

開催告知ポスター B3



公式プログラム



シネマロードイベント・チラシ



開催告知ポスター B6 (シールタイプ)



#### 4. 事業内容についての問い合わせ

団体名： 特定非営利活動法人 さいたま映像ボランティアの会

住所： 333-0845

川口市上青木西1-20-3 産業文化会館206

代表者名： 理事長 児玉 洋介（コダマ ヒロスケ）

担当部署： 本部（ホンブ）

担当者名： 理事兼事務局長 田中 一成（タナカ カズナリ）

電話番号： 048-259-3421

F A X： 048-253-1305

E-mail： [eizov@bf7.so-net.ne.jp](mailto:eizov@bf7.so-net.ne.jp)

U R L： <http://www.eizov.com/index.php>

<http://www.skipcity-dcf.jp/>